

ハートワーク中ノ郷 2006（職場体験学習）

中尾節郎

1. はじめに

鳥取市の教育行政として、全中学校の2年生全員を対象として、生徒たちに真に「生きる力」を育成するため、地域に学ぶ「ワクワクとっとり」事業として実施されている（写真1）。

この教育事業の目的は、「学校や教室を離れて地域に学び、自らの体験を通して主体性や創造性を高め、生きる力を育んでいくことが期待さ

れています。同時に社会の厳しさの一端に触れ、働くことの喜びや苦勞を体験する中で現在の自分を見つめ直して、自分の生き方を考えていく機会にしてほしい」である。

2. 日程

6月26日（月） 渋谷鳥取観測所所長

- ・地震研究についてのお話
 - a)鳥取地震について
 - b)地震の仕組みについて
 - 内陸地震と海溝型の地震
 - c)津波の仕組みについて
 - インド洋大津波
- ・地球についてのお話
 - a)地球の現在の様子
 - b)地球の歴史
- ・地震観測、鳥取観測所、地震予知研究センターの仕事のお話

- a)地震観測点の分布
- b)地震計の仕組み
- c)テレメータ室の説明（矢部）

・防災ゲーム（災害対応シミュレーション）

6月27日（火） 中尾、矢部、小田

- ・水位（井戸）の測定実験
- ・ホームページの説明と作成

6月28日（水） 中尾、矢部、小田

- ・環境整備（草刈、溝掃除）
- ・地震計の説明と簡単地震計の工作

6月29日（木） 中尾、矢部、小田

- ・環境整備（花壇、花植え）
- ・液状化の説明とエッキー、ニューエッキーの工作
- ・パワーポイントの説明と作成



写真1 看板



写真2 水位の測定



写真3 パワーポイント作成

6月30日（金） 中尾、矢部、小田

- ・ テーブルタップの作成
- ・ 建物の揺れの違いの実験（紙ぶるる）
- ・ まとめの製本
- ・ バーベキュー昼食



写真4 地震計の設置



写真5 簡単地震計の作成



写真6 環境整備（溝掃除、草刈）

3. 学習概要

写真2.3に2日目の学習内容の一部を紹介する。後で生徒たちに聞くと2日目までは緊張していたとのこと。すがすがしい生徒さんたちと交わることで私自身も心休まる気持ちにさせてもらった気がする。

写真4.5.6に3日目の学習内容の一部を



写真7 エッキー、ニューエッキー工作



写真8 花壇整備



写真9 桜の木の記念植樹

紹介する。この日の天候は晴れで、蒸し暑い中の外仕事は大変だったと、日誌に書かれていた。

写真 7.8.9 に、4 日目の学習内容の一部を紹介する。正直言うと、この日まで観測所周辺は草ぼうぼうとなっていたが、ハートワーク事業で毎年この生徒さんたちの手によって観測所は美しく生まれ変わる。本当に申し訳ない気持ちと感謝の気持ちで感慨無量となる。



写真 10 バーベキュー昼食

写真 10.11.12 に5日目の学習内容の一部を紹介する。今回のバーベキュー昼食は多くの生徒さんが喜んでくれた。実はバーベキュー準備段階で火がなかなかつかず、このときの苦労が思い出として深く残ったようだ。たわいもないことのように思えるが、苦労したことが体験学習の中での一番の思い出だったようだ。



写真 11 テーブルタップ工作

4. まとめ

今回の体験学習は 7 回目（7 年目）を迎える。1 回に平均 5 人として単純に 35 名の学生を受け入れたことになる。昨年の生徒

さんでは、過去にお兄さんが体験学習に来られ、薦められて希望したという話を聞き、さらにバーベキュー時には美味しい魚を持参していただいたことを覚えているが、私が知っている父兄からの薦めもあったようである。



写真 12 まとめ発表

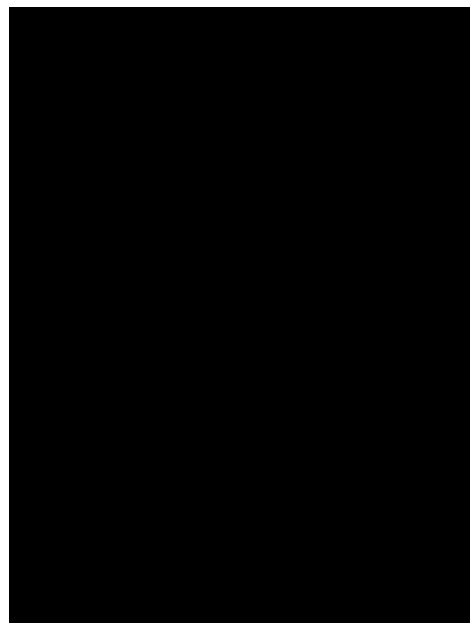


写真 13 体験先一覧表

手引き（**写真 14**）や感想文（**写真 15**）を拝見すると、エッキー工作やバーベキュー昼食が一番の思い出となったようだ、昨年はホームページ作成が心に残っていたが、このように年によってどうして違いが起こるのかわからない。しかしながら、考えなければならないことは、直接生徒さんたちを触れ合う中でコミュニケーションを図りながら個性を見つけつつ大切に接するこ

とが必要だと言うことだ。若い生徒さんにエネルギーをもらいつつ来年も楽しみにしている。

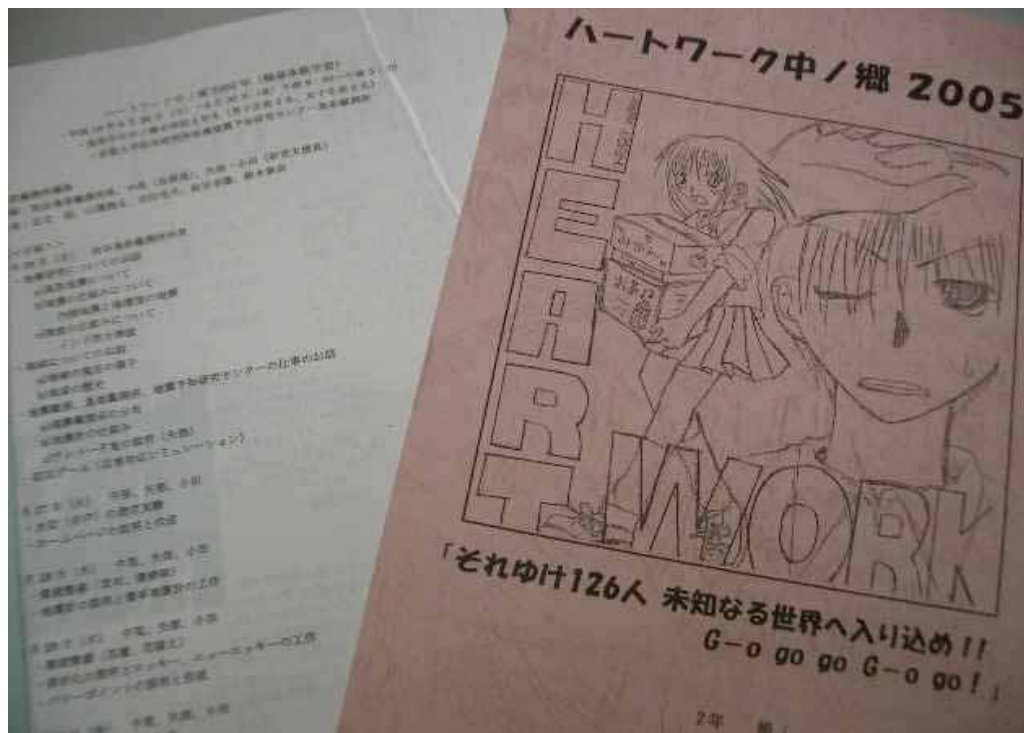


写真 14 体験学習手引書

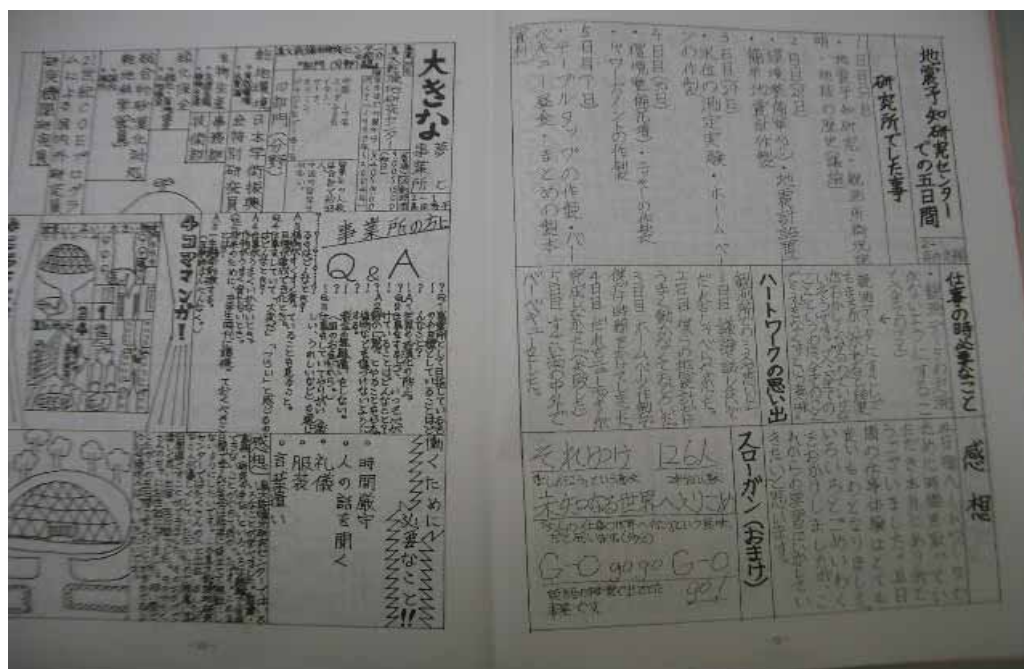


写真 15 ハートワーク中ノ郷 2005 感想文